



宇工高発祥の地 記念碑除幕式を行いました

2月20日（土）午前10時より、京町の旧校舎跡地において宇工高発祥の地 記念碑除幕式を行い、42名の方にご列席いただき、盛大に執り行うことが出来ました。

護国神社の神主様より神事を執り行っていただき、その後に除幕式を行いました。

除幕式では、岡田同窓会長が式辞を述べ、福田富一知事、古澤利通教育長、池守滋校長先生よりご祝辞をいただきました。ご列席いただきましたご来賓の方々のご紹介の後、同窓会長より今回の記念碑を施工いただきました福宮建設（株）代表取締役 福田二一様のご紹介がありました。

除幕は、岡田同窓会長、福田知事、古澤教育長、板橋県議、中島県議、池守校長先生、福田二一様、宇工高代14代校長鈴木良治様にして頂きました。

除幕の様子は当日の夜、とちぎテレビのニュース番組で放送されました。また、21日の下野新聞にも掲載されました。

お近くをお通りの際には、ぜひご覧いただければと思います。



神事の様子



岡田同窓会長による式辞



福田富一知事による祝辞



県教育委員会による祝辞



池守滋校長先生による祝辞



除幕の様子



集合写真



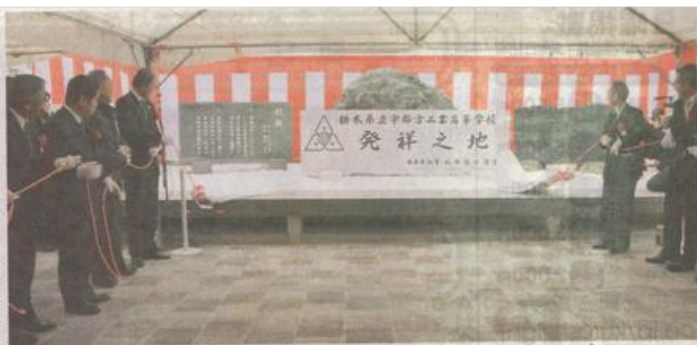
宇都宮青葉高等学園見学会①



宇都宮青葉高等学園見学会②



とちぎテレビの取材を受ける福田知事



宇都宮工業高「発祥之地」の記念碑除幕式

宇都宮工業高

京町の学びや思いを寄せ 発祥の地に記念碑

同窓会が建立、除幕



同校は1923年に創立。約3万2200人の卒業生を輩出している。校舎の老朽化などで2011年、京町から雀宮町に移転した。跡地には、県特別支援学校宇都宮青葉高等学園と一帯が開校す

【宇都宮】雀宮町に移転した宇都宮工業高が京町で発祥したことを示す記念碑の除幕式が20日、京町の同校跡地の県特別支援学校宇都宮青葉高等学園で行われた。記念碑は宇都宮工業高の同窓会が建立。同窓生や関係者ら約45人が参列し、母校に思いを寄せた。
(斎藤美和子)

る。移転の一方、同窓会では「高校生活を送った京町に思い入れがある。京町にあったことを記しておきたい」と記念碑建立を検討。13年から計画を練り始め、15年12月に工事を終えた。費用は同窓会基金を充てた。

制作したのは二つの石碑。「発祥之地」と記された碑は高さ90センチ、横3メートル、厚さ15センチで、同窓生の植田篤一知事が揮毫した。もう一つは高さ95センチ、横1メートル、厚さ30センチで、旧校舎で歌われていた校歌が刻まれている。

宇都宮高等学園の東側の市道沿いの敷地に、50平方メートルの設置スペースを整備。制作した二つは、旧校舎の正面のロータリーにあった石や石碑とともに、ロータリーをイメージして並べられた。

この日は雨模様の中、イベントを設置して除幕式を開いた。神事の後、同窓会会長や植田知事らが除幕し、完成を祝った。同窓会会長は「移転は断腸の思いだったが、宇都宮工業高の歴史をつなげたいという思いで記念碑をデザインした。現在の生徒にも折触れて伝えたい」と話している。